



かけはし

『平成28年(2016)熊本地震』 ～大分大学医学部附属病院の被災地支援について～ －阿蘇市におけるエコノミークラス症候群の予防の啓発について－

熊本地震で被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

体調管理には、十分お気をつけください。

また、復興に尽力されている皆様には安全に留意されご活躍されることをお祈りいたします。

大分大学医療支援チームは、平成28年4月28日に全国知事会からの要請に基づき大分県知事より派遣要請を受けて阿蘇地域に入り5月16日まで活動しました。同地域をコーディネートしている阿蘇地域災害保健医療復興連絡会議(ADRO)本部より、エコノミークラス症候群予防の啓発を阿蘇市で行うように指令を受けてADRO阿蘇支部に配属されました。長期間の避難所での生活や車中泊を行うとエコノミークラス症候群を起こす危険性があります。初期には足が腫れたり痛んだりしますが、足に出来た血栓が飛んで肺に詰まると、突然の胸痛、呼吸困難、失神などを生じ生命にかかわる怖い病気です。同市では、避難所に600名以上が避難していました。すでに、病院・診療所のほとんどが診療を開始しており、平時よりかかりつけ医制度が充実している地域でした。ADRO阿蘇支部コーディネーターである災害人道医療支援会(HuMA)と阿蘇市ほけん課と共同で同市の現状に合わせて、保健師が自立してエコノミークラス症候群予防の啓発活動および弾性ストッキングの配布・指導を行うことを前提としてマニュアルやチェックリスト等を作成し実践しました。また、車中泊の実態調査も合わせて行いました。主に避難所で活動性の低下している方を対象に、まだ、エコノミークラス症候群の症状が出ていない方にストッキングを配布して装着方法を指導しました。すでに、症状の出ている方については、かかりつけ医などを受診するように勧めました。さらに、在宅の避難者へと広め、ストッキング装着後のアフターケアも保健師さんを中心に行うようにしました。ここでマニュアルやチェックリストは、地域やフェイズによって運用に変更を加えることで応用可能であり、ADROの指示にて阿蘇の他の地域でも利用されました。大分大学医学部附属病院は、今後も大規模災害時におきましては、積極的に幅広い支援活動を行って行く予定です。

予防のための足の運動



5月4日 阿蘇市阿蘇中学校で、避難されている方々に声掛けをしている医療チーム

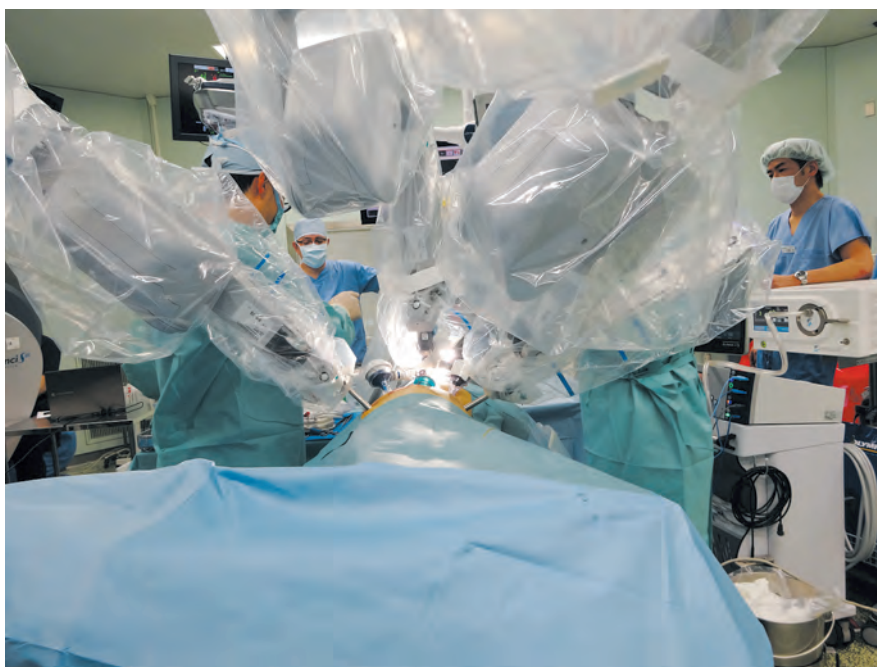
ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術の保険適応について

腎臓外科・泌尿器科 三股 浩光

小径腎がんに対する腎部分切除術（腫瘍のみを切除）は、腎を全て摘出する腎摘除術と同等の長期成績が報告されており、現在は標準術式となっています。腹腔鏡下腎部分切除術は、腹部に4力所程の穴を開けて腫瘍を切除する手技で、術後のQOLが非常に高く、当科でも年間10例程度の小径腎がんに対する腹腔鏡下腎部分切除術を行ってきました。しかし、腎に埋もれた腫瘍や腎動静脈に近い腫瘍では、腹腔鏡手術による止血や縫合などの操作が困難な例もあり、安全を期して腎摘除術や開腹手術を選択することがありました。

本年4月よりロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術が保険収載されました。手術支援ロボットのda Vinci Sは、鉗子やメスなど手術器具を取り付けるロボットアームと操作ボックスという2つの機械からなり、①3次元画像のもとで操作を行う、②拡大視野で操作を行う、③ロボットアームの関節が術者の関節の動きを完全に反映できる、という3つの理由から、極めて正確で安全な手術操作が可能となります。当科では平成25年より本手術を11例に施行して良好な成績を得ており、4月より保険診療として実施することが可能になりました。

da Vinci Sを用いたロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術を導入することにより、縫合時間の短縮に伴う腎阻血時間の短縮に加えて、出血コントロールや開放した腎杯の的確な閉鎖、根治性の向上といった、従来の腹腔鏡下腎部分切除術における多くの課題を解決することが期待できます。一方、従来の腹腔鏡手術に比べて、より小さく少ない切開創で腎がんを切除するReduced Port Surgeryという新しい腹腔鏡手術も当科では行っています。みなさまには主治医とよく相談されて、安全でより低侵襲な手術術式を選択していただければ幸いです。



ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術

シリーズ

病院再整備

【病院内ヘアサロン こもれびのご案内】

病院内に、株式会社アデランスが運営するヘアサロン「こもれび」が平成28年4月1日から1階業務用エレベーター横に開店しました。

病院で療養中の患者さんには、抗がん剤や放射線治療等の副作用による脱毛や爪の変色など外見の変化に悩まれる方が多くいらっしゃいます。アデランス社が展開する病院内ヘアサロンは、患者さんのQOL（Quality of Life）向上を目的に病院内に常設する理美容室です。シャンプー、ヘアカット、カラーリングといった一般的な理美容サービスの提供だけでなく、脱毛に関するご相談、医療向けウィッグの取扱いやアフターサービスの実施、メイク・ネイルの施術など、患者さんの生活を支援するアピランス（外見）ケアも提供します。



(店内入口)

今回、病院内にオープンした店舗は、清潔感あふれる開放的な空間にプライベートに配慮した施術スペース2席を設けています。エントランスには、手に取って試着していただけるよう、さまざまなヘアスタイルのウィッグをディスプレイしています。また、店内はバリアフリーを実現し、点滴スタンドや車椅子での利用が可能です。病室にて施術する出張カットにも対応するため、患者さんご自身での来店が困難な方でもサービスを受けることが可能です。ぜひご利用ください。



(店内ディスプレイ)



(施術スペース)

■営業時間：9：00～17：00

定休日：土曜、日曜

取扱サービス：美容サービス（ヘアカット、ヘアカラー、シャンプーなど）、アフターサービス（ウィッグの手入れなど）、メイク・ネイルの施術サービス、出張カットサービス

取扱商品：医療用ウィッグ、医療用帽子、まつ毛・眉毛用美容液、スカルプ&ヘアケア関連商品・機器など

シリーズ

サービス向上への取り組み

本院循環器内科では昨年12月より各地域の中核病院と連携しホットラインで救急患者さんを速やかに受け入れられるようになりました。また高度救命救急センター経由でドクターヘリ、ドクターカーで搬送される緊急患者さんも増えてPCI(経皮的冠動脈インターベンション)は年間200例を実施しました。心臓カテーテルアブレーションによる心房細動などの不整脈治療も手術日が今年の4月から増えたことにより、ますますたくさんの治療ができるようになりました。まだ一部の救急車ですが12誘導モバイル・クラウド心電図が導入される予定で、救急車から直接12誘導心電図を循環器内科医のスマートフォンに転送して速やかに診断して緊急心臓カテーテル検査の準備が整えられるようになります。虚血性心疾患のなかには急性心筋梗塞など一刻を争うものがあり、患者さんの大きな利益になると思います。平日は毎日循環器内科医が外来に出ておりますので、胸痛や胸部圧迫感など狭心症を疑わせる症状があったらいつでも受診してください。



急性心筋梗塞患者の緊急PCI

(文責 循環器内科 油布 邦夫)



八方塾(大学病院市民公開講座)のご案内

年に3～4回を目途に、大分大学医学部附属病院内で、八方塾と称し、市民公開講座を開催しています。医療全般について、わかりやすく医師、看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士などが、話をします。

次回の第9回八方塾は、平成28年9月上旬を予定しております。「内分泌・糖尿病内科」の主催で、テーマは未定ですが、詳細が決定次第、院内ポスター等でお知らせします。

受講は無料で、申し込みは不要ですので、どうぞお気軽にお越しください。



第8回 八方塾の様子

問い合わせ先：大分大学医学部附属病院医事課 患者サービス係

☎097-586-5430・5431 (平日9:00-17:00)

駐車場は、医学部附属病院の外来駐車場をご利用下さい。当日用無料チケットを配布します。

腎臓外科・泌尿器科 初診の完全予約制の 開始についてお知らせ

腎臓外科・泌尿器科では、平成28年10月1日から、初診で受診される患者さんの完全予約制を開始します。診察を希望される方は、かかりつけ医等（泌尿器科以外でも構いません）から事前に、本院の地域医療連携センターに連絡していただき、紹介患者として予約をとってから来院してください。
ご協力よろしくお願いいたします。

地域医療連携センター受付
（受付時間 平日 8:30～17:00）
電話：097-586-6360 FAX：097-586-6358

初診時・再診時に「選定療養費」がかかります ～平成28年4月度診療報酬改定によるお知らせ～

「選定療養費」とは「初期の治療は地域の医院・診療所（かかりつけ医）で、高度・専門医療は特定機能病院で行う」という、医療機関の機能分担の推進を目的として厚生労働省により制定された制度です。

本院は特定機能病院として、地域の医院・診療所（かかりつけ医）からの紹介状（診療情報提供書）を持参していただくことを原則としています。

次の患者さんには初診及び再診時に選定療養費がかかります。

初診：5,400円（歯科は3,240円）

他の医療機関からの紹介状なしで初診で受診した場合（医師が医学的に初診と判断した場合を含む）
※過去に受診された事があっても、1年以上受診がない患者さんは初診となります。

再診：2,700円（歯科は1,620円）

- ①再診患者さんの中で、病状が安定し、診療所等への紹介を受けた患者さんがかかりつけ医の紹介なしに再受診された場合。
- ②再診患者さんの中で、「かかりつけ医」への紹介を本院より申し出たが、引き続き本院にて診療を希望された場合。

本院の使命である、高度で専門的な医療を患者さんへ提供するため、ご理解とご協力をお願いします。



（文責 医事課）



あなたの声を待っております。良い病院になるために

患者さんの「声」は要約して載せておりますのでご了承願います。



声

頭部MRIを受ける時に男性の検査技師の方がタバコ臭くて嫌でした。私はタバコを吸わないのに肺ガンになり再発して治療中です。タバコ臭の手で頭を触られたくなかったです。また、病気の人は大抵、寒がりです。首元まで布をかけて欲しかったです。特に冬場は毛布くらいの厚手の物が良いと思います。検査の間の数十分は寒くて震えます。風邪を引いたら大変なことになる身です。

回答

放射線部では、これまで接遇研修会や研修を定期的に行い、独自の委員会による接遇向上への活動を取り組んでまいりました。

今回は、タバコ臭につきまして患者さんへの配慮が欠けており、不愉快な思いをさせていただきました。これを機会に非言語的な心の交流手段（身だしなみ・表情・態度など）に臭いへのエチケットを加えて、職員への再教育を図り、モラルや患者さんへの接遇に対する意識を高めたいと思います。

MR検査中の室温におきましては、寒すぎても暑すぎても（汗をかくとMR検査の特性上、やけどの原因にもなる）好ましくないことを受けて、温度管理ならびにタオルケットの着用などを適宜行ってまいりました。

肌に感じる温度には個人差があることなので、それぞれの患者さんに丁寧に声をかけてお尋ねすることを基本として、きめ細かな医療サービスを今後、提供するよう職員に対し、教育指導を進めていきたいと思っております。

声

照明（室内天井）ですが、タイマーで自動照明にすれば良いのではと思いましたが。手元灯は明るさの調整も出来て良いです。浴室のナースコールボタンが広いのに1つしかありません。何かあった時、居る場所によっては押せないと思います。

回答

病室内照明スイッチにつきましては、自動点滅によって制御する方法もありますが、患者さんの主体性を尊重し、自由な入切りが出来るというコンセプトで通常のスイッチを取り付けております。手元灯については、最新型の明るい段調光できるLED器具を採用して快適に読書等をしていただけるようにしています。

十分検討して設計を行ったのですが、ご指摘の通り新病棟の浴室には1か所です。現在改修中の病棟は、設計時点で見直しが必要な場所には複数箇所に設けることとしています。

声

- ・看護師にお願いしたことが時に忘れ去られ、説明がない。メモを持つべき。
- ・トイレが汚いことがある。新病棟のトイレは洋式。特に男性は俗に言う「立小便」をするものがおり、便器及び付近の床など汚したまま放置。便を流していないことも度々。洋式便器では立小便をなぜ禁止しないのか。入院時にきちんと指導すべきではないか。
- ・患者へのマナー指導が出来ていない。(Ex:朝5時～電気を付けたり切ったり、ロッカーを何度もボタンボタン開閉したり、カーテンの開閉がうるさくて寝てられない。)

回答

「声」で頂いた内容についてカンファレンスで検討し、問題を共有するとともに以下の対策を立てました。

- ・患者さんからの要望や質問は必ずメモに残し、責任を持って最後まで確認する。
- ・医師への伝達状況や返答などを患者さんに伝える。
- ・勤務終了時に伝えたことへの回答がされたかを再度患者さんに確認する。
- ・入院時の患者さんへのオリエンテーションにトイレの使い方、汚染時の対応を加える。
- ・「声」にあるような行為を見かけたときは、看護師が注意する。

(文責 病院長 津村 弘)

大分大学医学部附属病院

〒879-5593 由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地 TEL 097-549-4411 (代)

大分大学医学部附属病院ホームページ <http://www.med.oita-u.ac.jp/hospital/index.html>

1号から65号までの「かけはし」は、医学部附属病院ホームページからご覧いただけます。

